

橋処理センター建設工事

説明会

発注者：川崎市環境局施設部施設建設課

請負者：三菱・大成建設共同企業体

次 第

1. 工事概要
2. 工事進行状況
3. 今後の工事計画
4. 環境対策
5. 建設する施設の概要
6. 完成後のイメージ
7. 建物の色の決定方法
8. 市民プラザ暫定駐車場
9. 質疑応答



工事概要

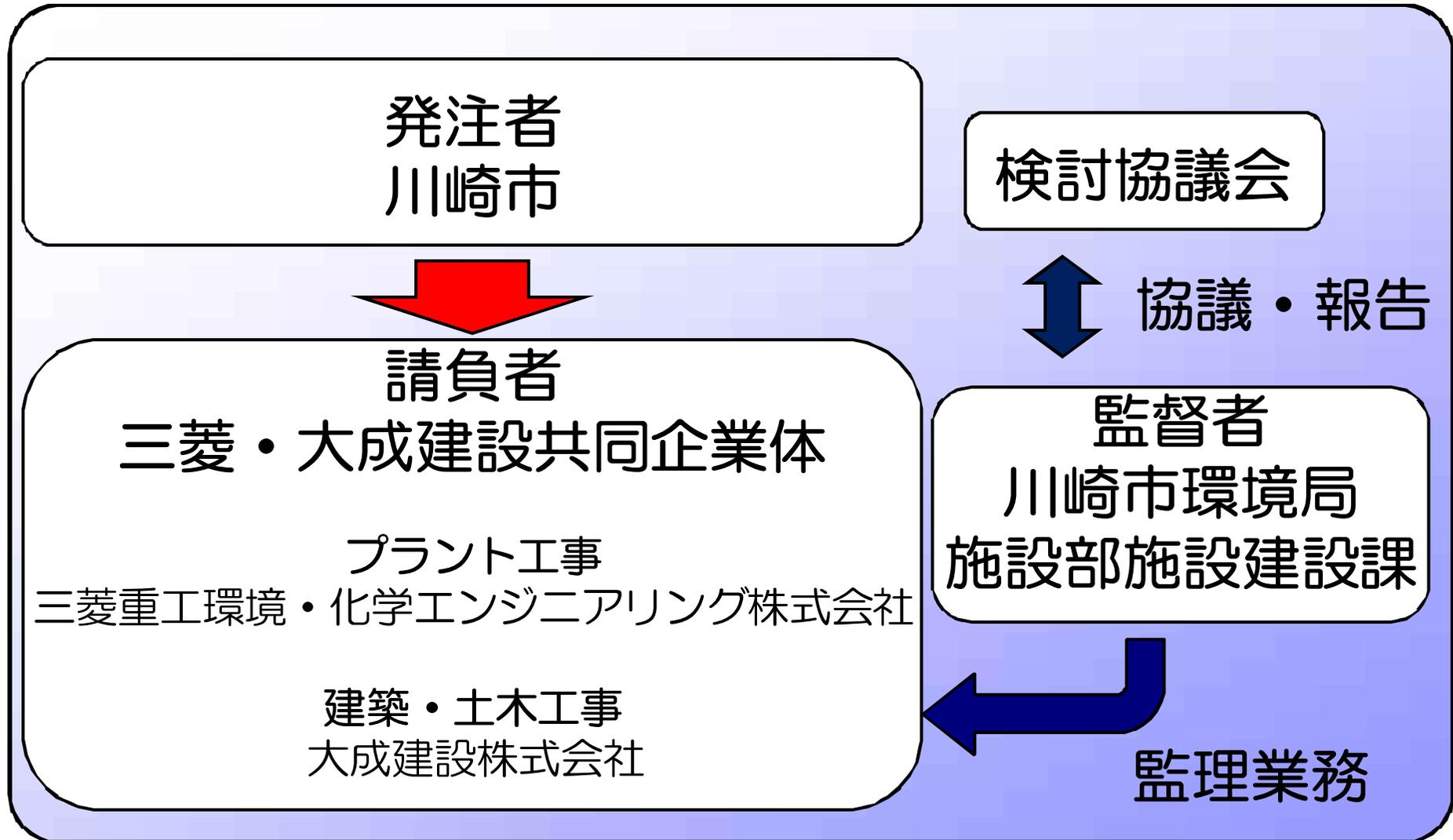
- 工事名 橋処理センター建設工事
- 工事場所 川崎市高津区新作1丁目1787番3ほか
- 契約工期 平成29年12月19日～令和5年9月29日

工事内容

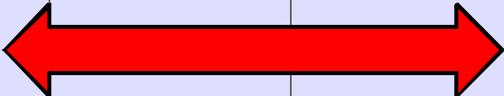
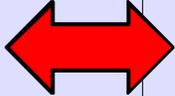
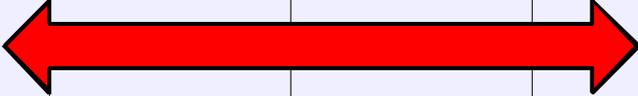
- 地下構造物解体撤去工事
- 土壌汚染対策工事
- ごみ焼却処理施設建設工事
- 資源化処理施設建設工事



組織体制



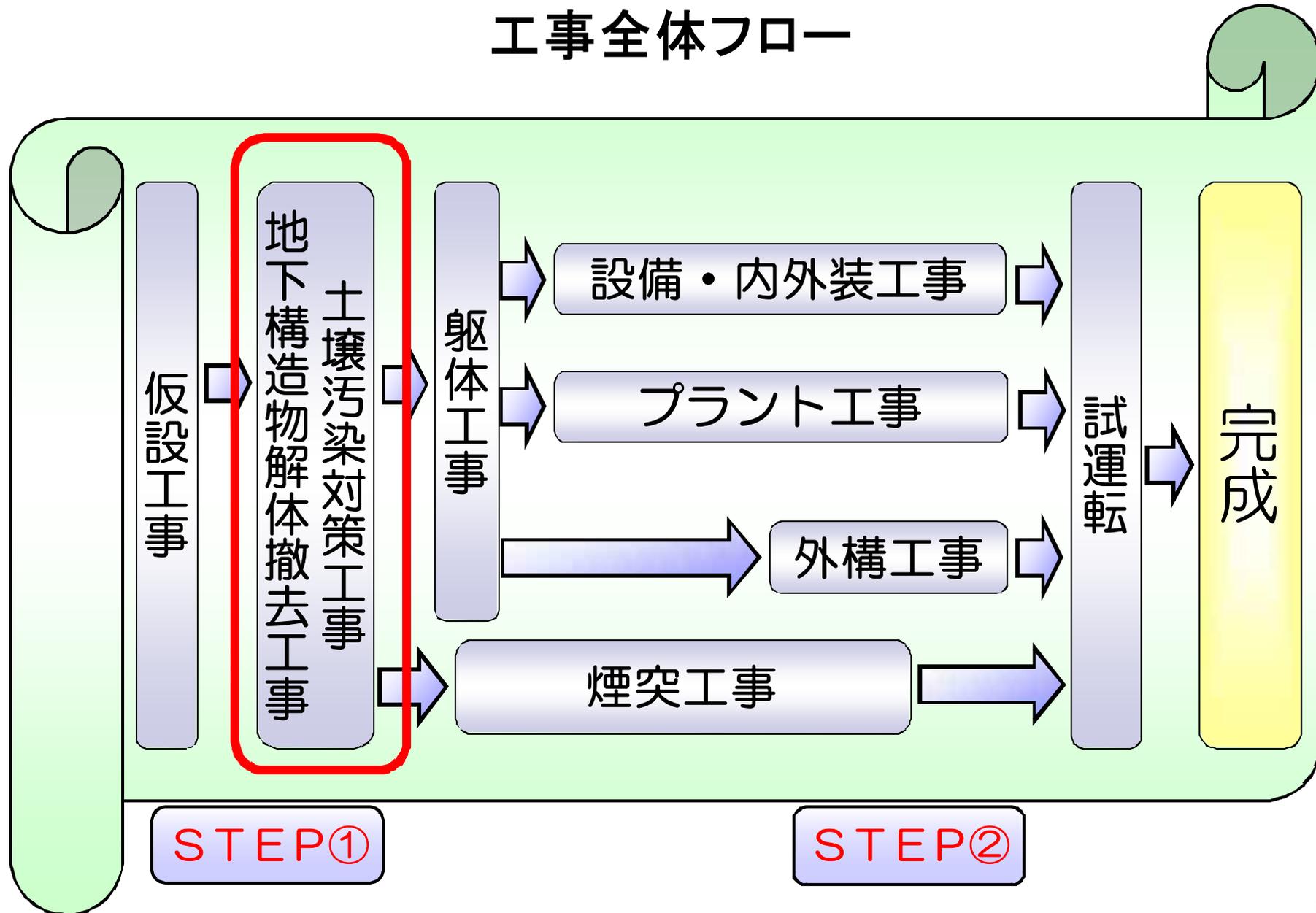
工事工程

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
STEP ①	土壌汚染対策工事						
	地下構造物 解体撤去工事						
STEP ②	建設工事	躯体工事					
		設備内外装工事					
		外構工事					
		煙突工事					
		プラント工事					
	試運転						



工事進行状況

工事全体フロー



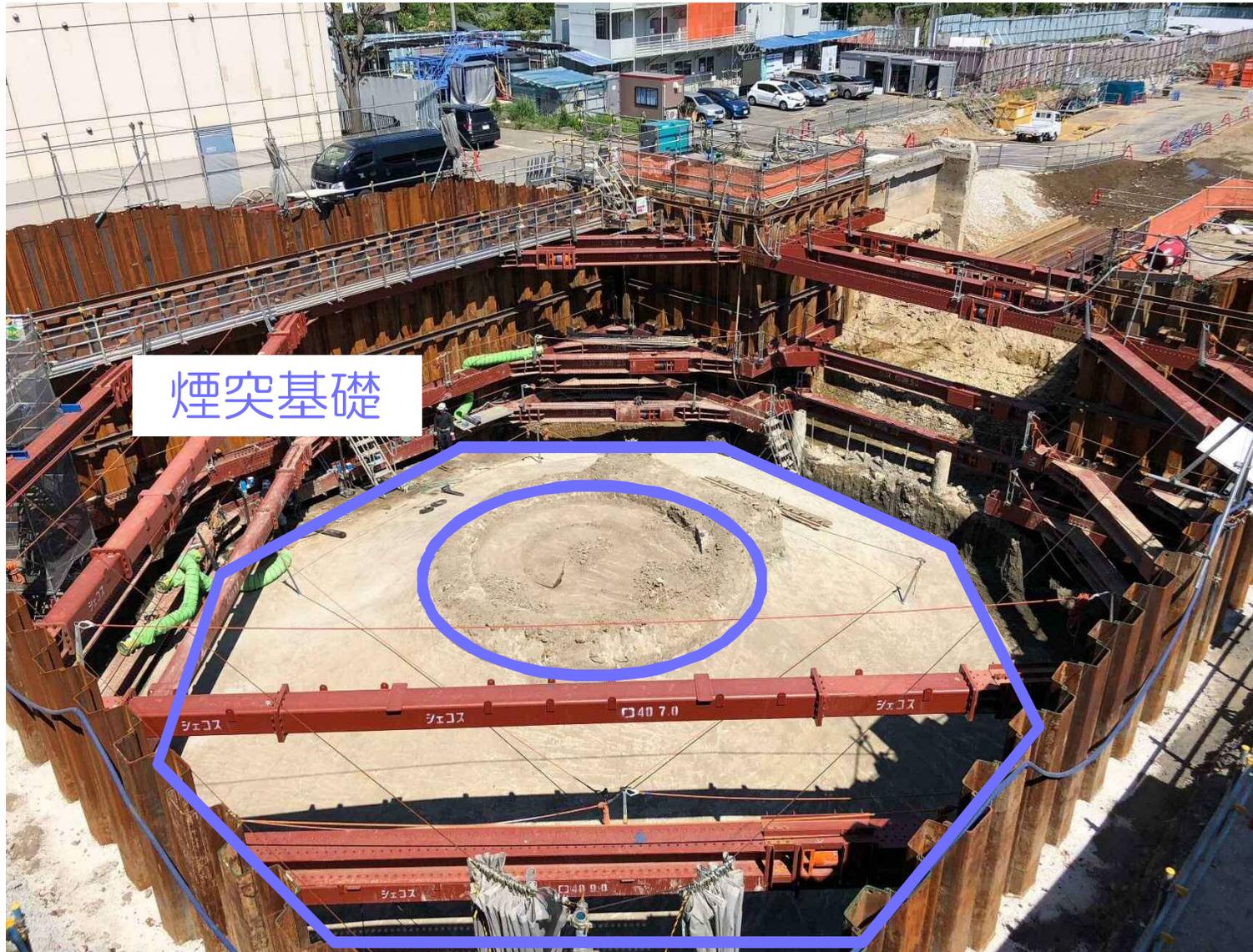
2.工事進行状況



ごみ焼却処理施設解体状況



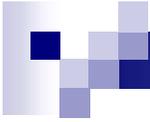
粗大ごみ処理施設解体状況



煙突解体状況



土壌汚染対策状況



今後の工事計画

○作業時間

作業日：月曜日～土曜日

祝日（特定建設作業を除く）

休業日：日曜日

作業時間：午前8時～午後6時まで

（上記時間の前後1時間に準備・片付けを行います）

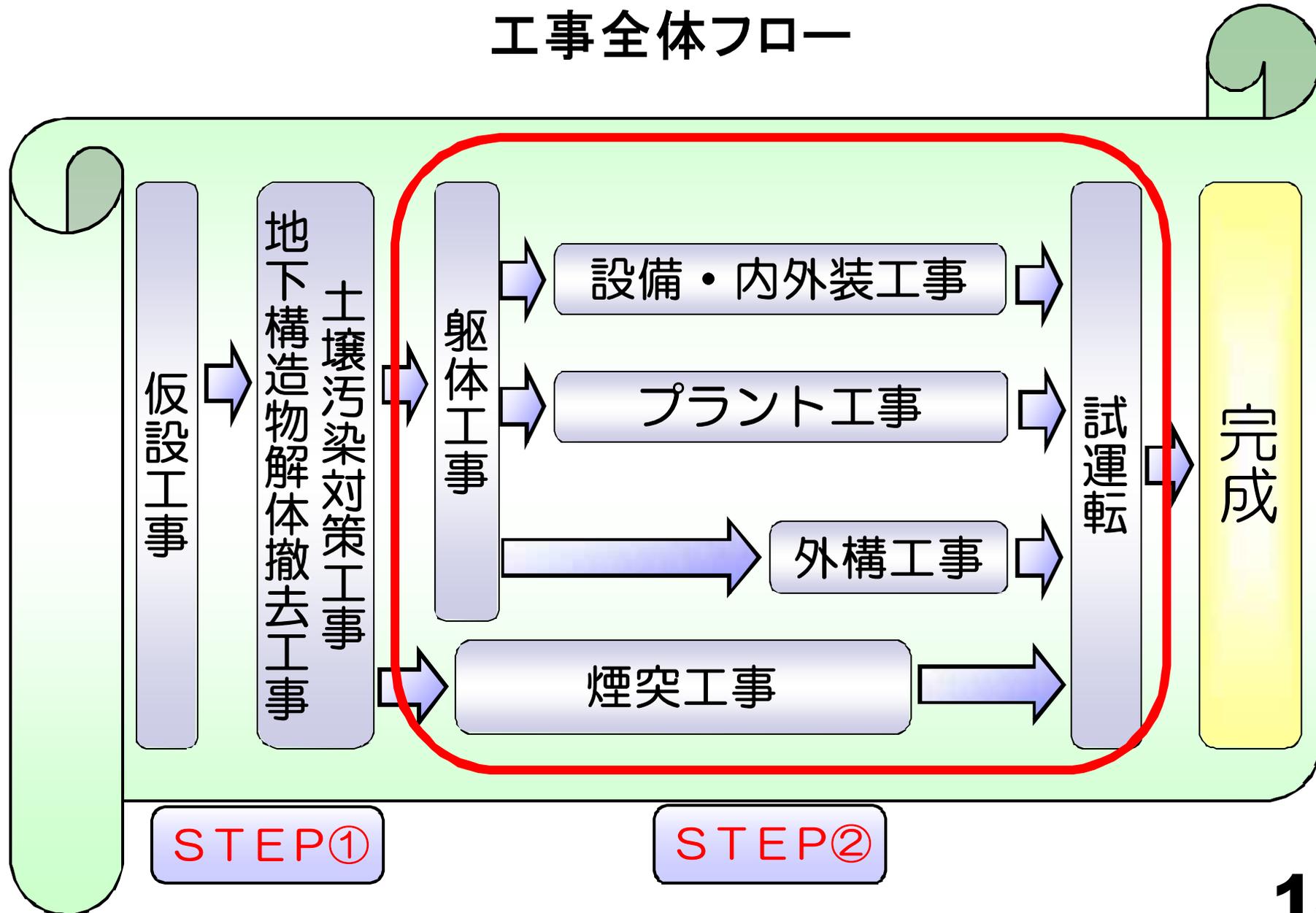
○工事車両

搬出入時間：午前7時30分～午後6時まで

（午前8時～8時30分の通学時間帯は車両の出入を避けます）

※大型重機の搬出入、コンクリート打設、地震や台風の応急対策時などの作業上やむをえない場合は、時間外や夜間及び休日に作業する場合がございます。（建設工事のホームページで事前にお知らせします）

工事全体フロー





環境対策

車両動線



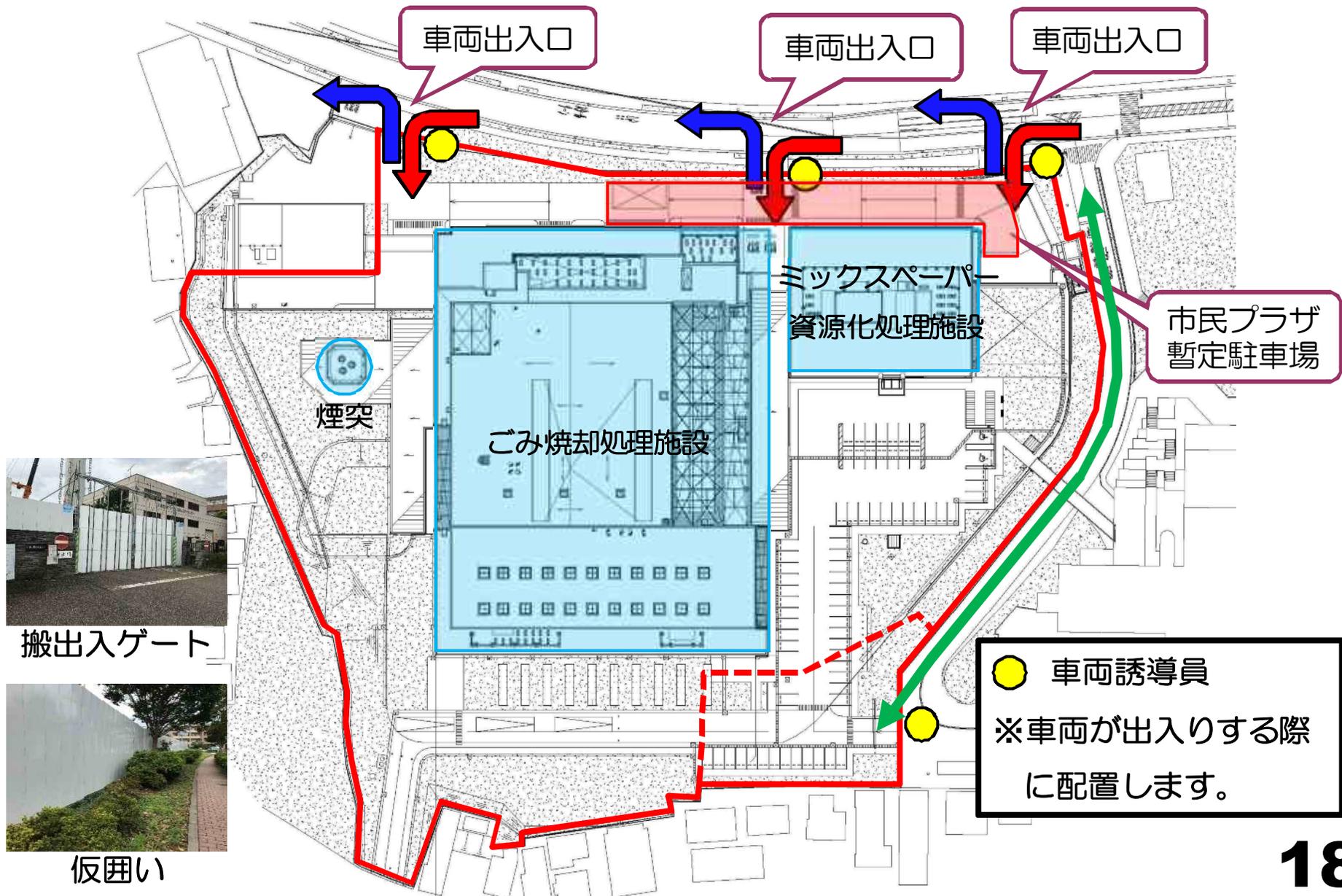
橋処理センター建設工事
三菱・大成建設共同企業体

(施主) 川崎市環境局

(車両No)

(例) 車両カード

全体配置図



使用車両・重機

- ディーゼル車規制に適合した車両を使用します。
- 工事車両は敷地周辺に駐停車しないよう指導します。
- 排出ガス対策型及び低騒音型の建設機械を極力使用します。



低騒音型表示

排水処理設備

- 排水（地下水）は、排水処理設備にて適切に処理を行います。



排水処理設備

騒音・振動・粉じん計、週間工程モニター



騒音振動計



粉じん計

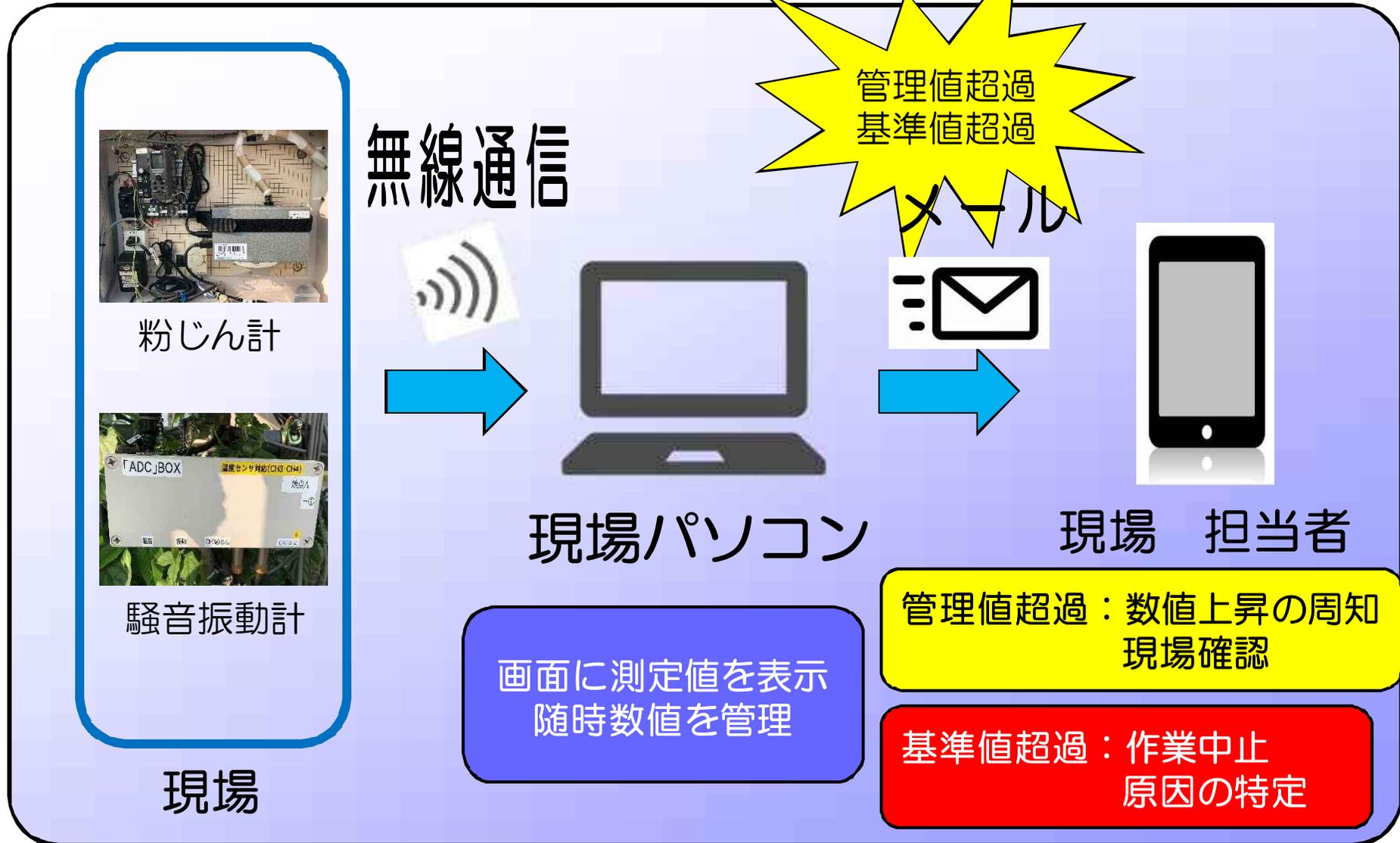


週間工程モニター

<管理基準>

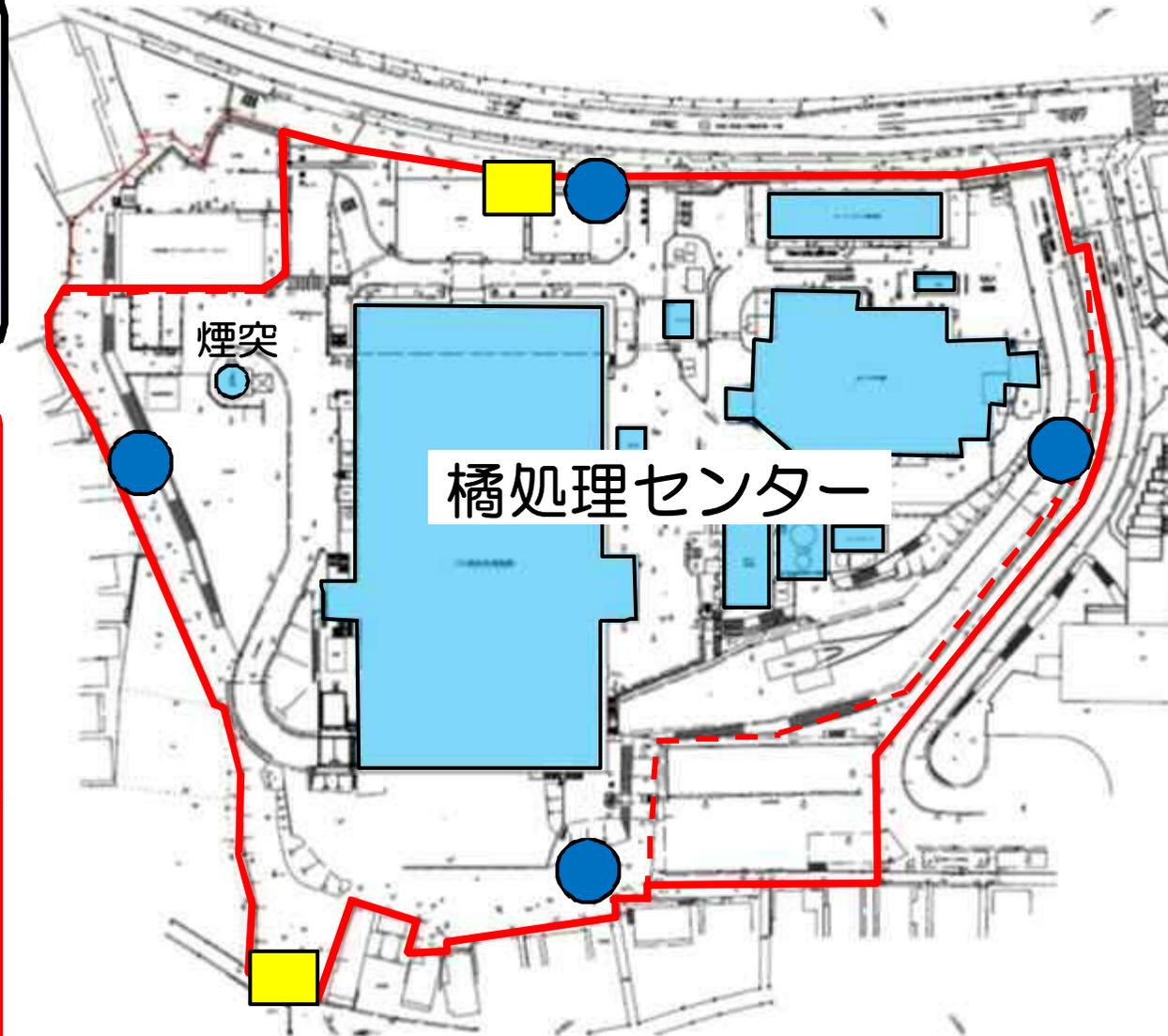
測定項目	基準値	管理値
騒音	85dB	80dB
振動	75dB	70dB
粉じん	5.0mg/m ³	2.5mg/m ³

環境監視計画

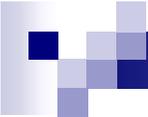


騒音振動粉じん
測定点
 騒音振動粉じん
表示点
 週間工程モニター

来年度以降、騒音・振動が発生する作業
 <騒音>
 ・コンクリート打設作業
 ・鉄骨建て方作業
 <振動>
 ・杭打ち作業
 ・掘削作業
 ※作業時期はホームページ
 及び週間工程モニターで
 お知らせいたします



全体配置図



建設する施設の概要

5.建設する施設の概要

設備概要

施設の特徴①
安定的なごみ処理が
できる施設

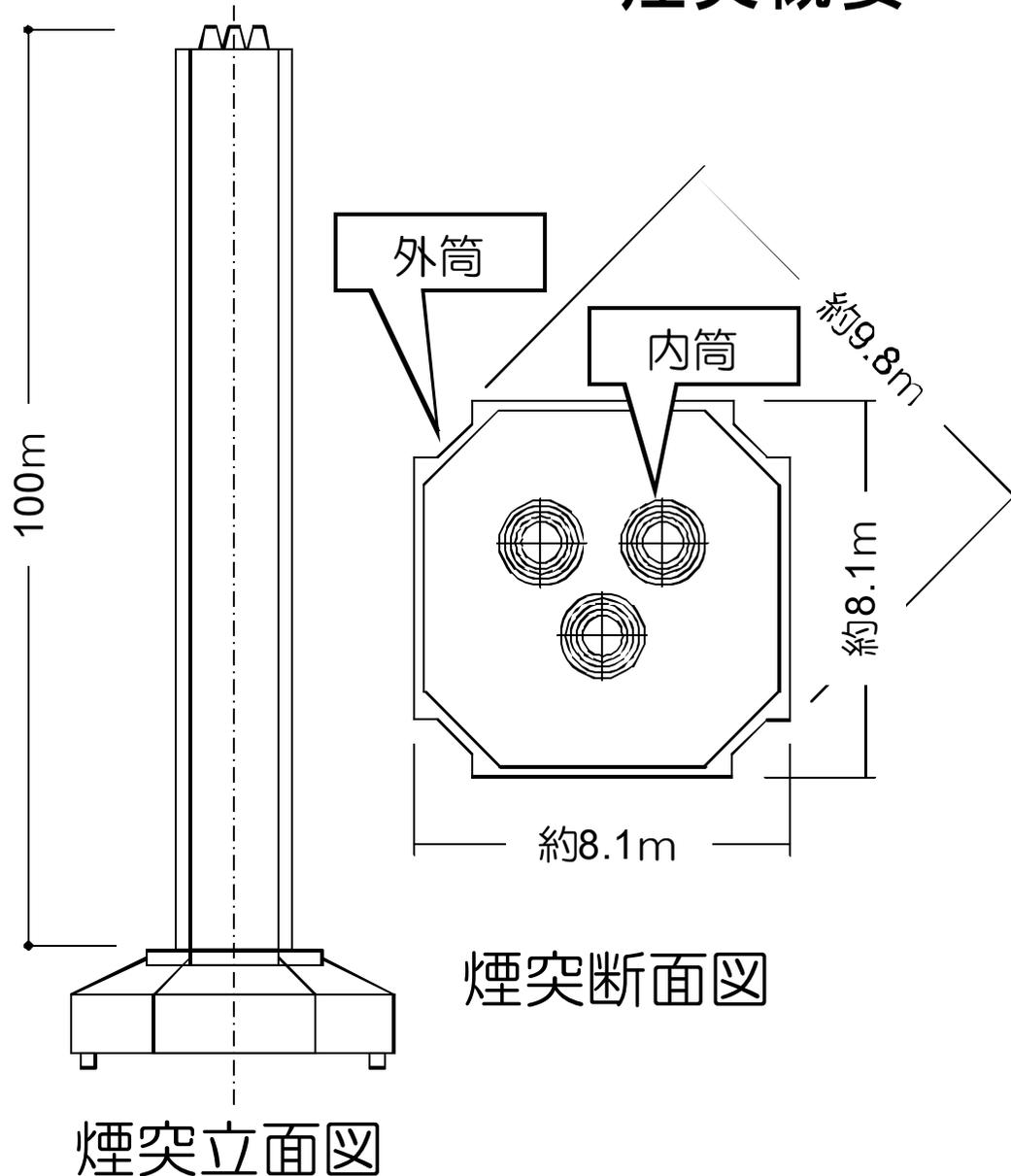
施設の特徴②
ミックスペーパーの
リサイクルの推進

	旧 橋処理センター	新設 橋処理センター
ごみ焼却処理能力	600t／日 (200t／日×3炉)	旧施設と同様
焼却設備	ストーカ式焼却炉	
余熱利用設備	市民プラザへ蒸気供給 蒸気タービン発電機	
併設施設	粗大ごみ処理施設 50t／日	ミックペーパー資源化処理施設 45t／日(22.5t/5h×2系統)

5.建設する施設の概要

煙突概要

施設の特徴③
周辺環境になじむ
環境配慮型の煙突



高さ

100m (内筒)
(外筒は約98メートル)

形状 (外筒)

四角形

約8.1m×約8.1m

構造

内筒 鋼板製×3筒

外筒 鉄筋コンクリート造

施設の特徴④
より厳しい排ガス基準を
クリアする設備

排ガス基準値

項目	旧 橋処理センター	新設 橋処理センター
ばいじん	0.02g/m ³ N 以下	0.008g/m ³ N 以下
硫黄酸化物	30ppm 以下	8ppm 以下
窒素酸化物	58ppm 以下	24ppm 以下
塩化水素	50ppm 以下	8ppm 以下
ダイオキシン類	0.5ng-TEQ/m ³ N 以下	0.008ng-TEQ/m ³ N 以下

排ガス処理設備として設置する機器は次の通りです。

減温塔

ろ過式集じん器

触媒脱硝設備

薬剤貯留槽（活性炭、消石灰、Na系薬剤）

5.建設する施設の概要

発電設備

発電設備として以下の設備を設置します

蒸気タービン発電機：14,100kW

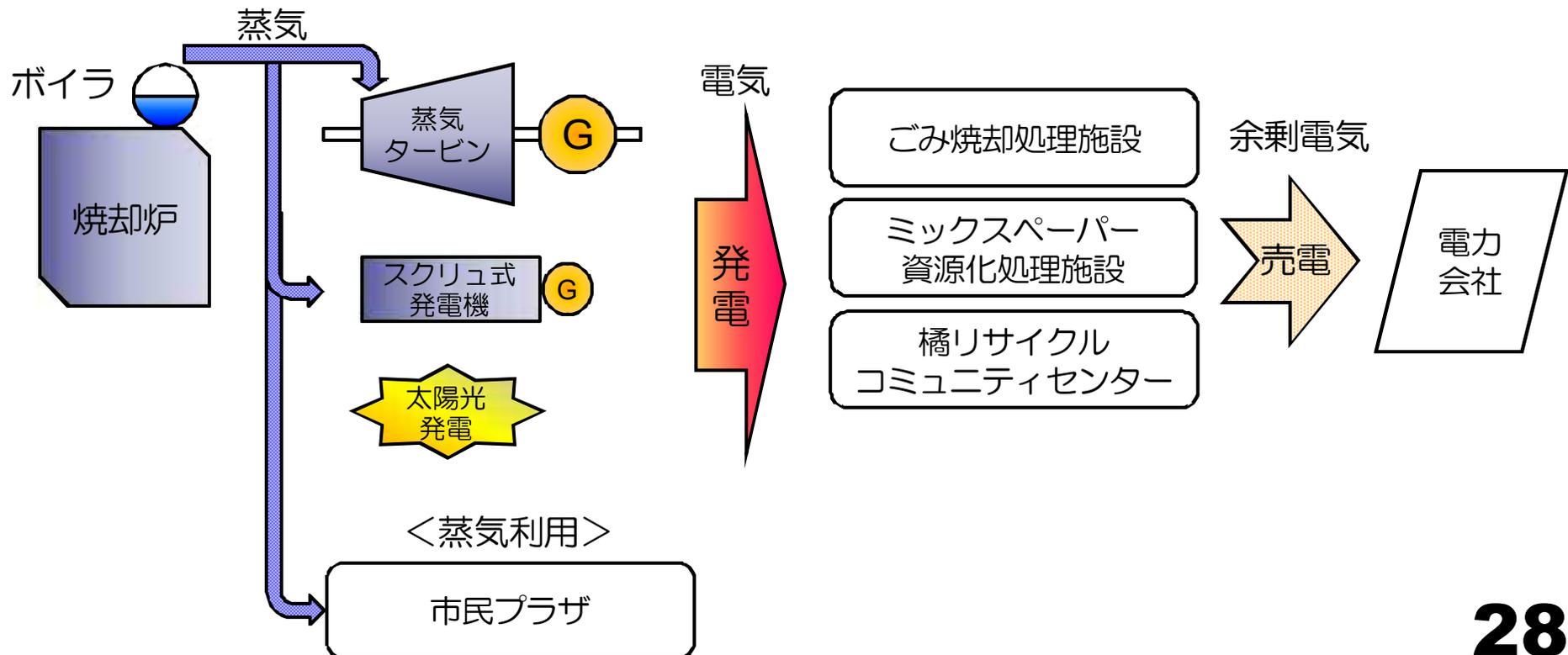
スクリュ式発電機：130kW

太陽光発電機：40kW

※最大発電能力を記載しています

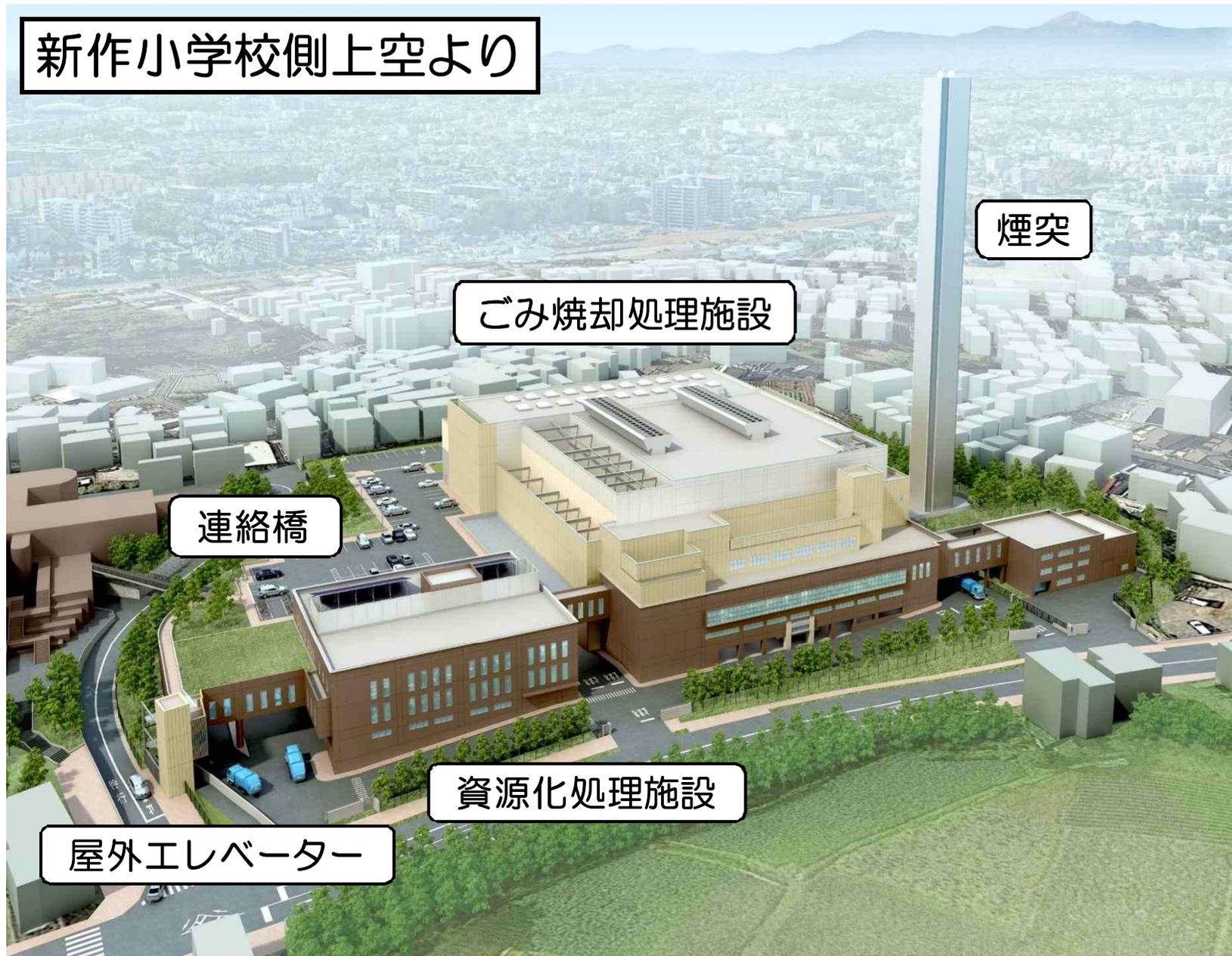
施設の特徴⑤
再生可能エネルギーの創出

<発電の仕組み>

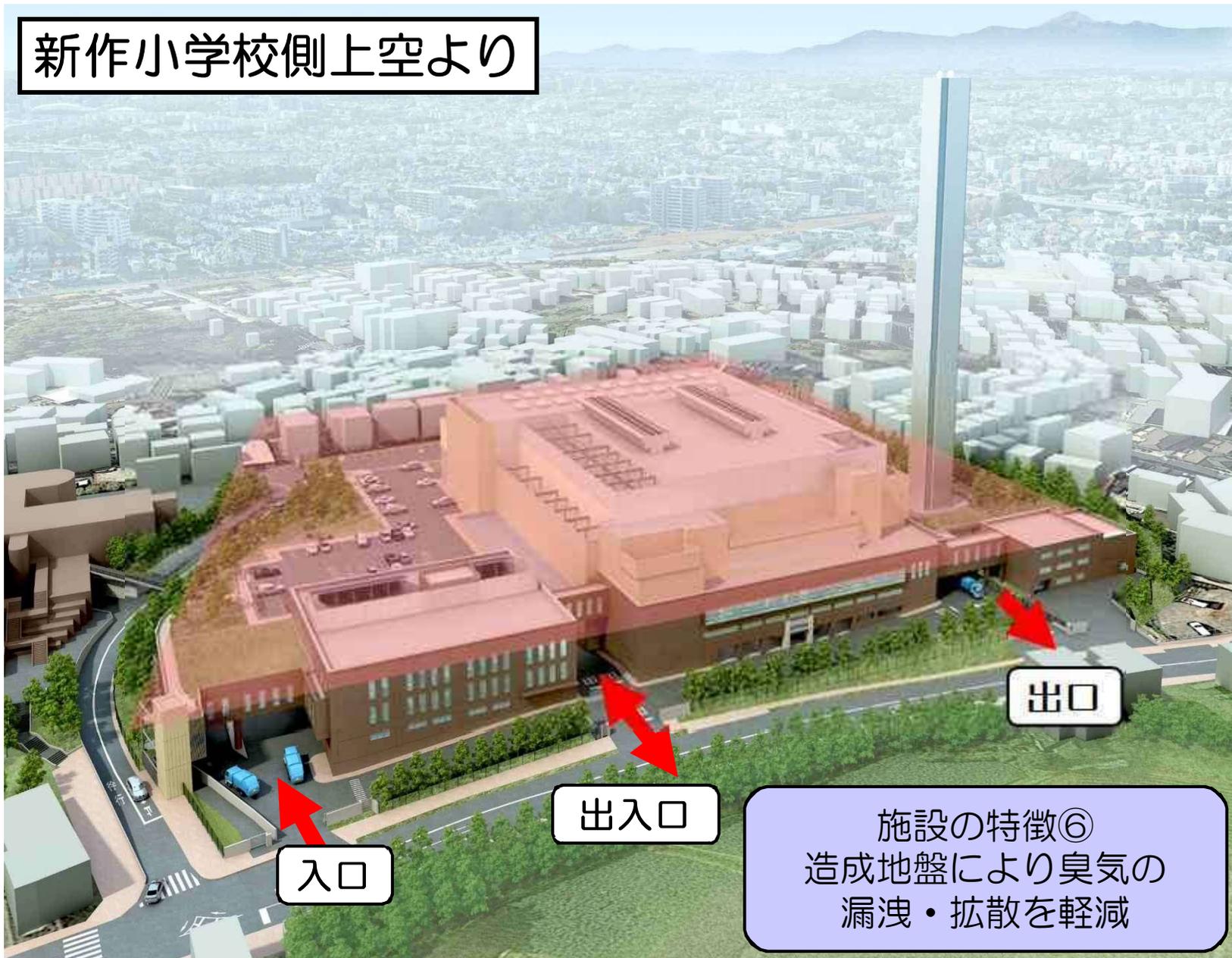




完成後のイメージ



新作小学校側上空より



入口

出入口

出口

施設の特徴⑥
造成地盤により臭気の
漏洩・拡散を軽減

新作小学校側上空より

駐車場・駐輪場

一般車両動線

ごみ収集車動線

施設の特徴⑦
ごみ収集車との動線を分けることで歩行者・一般車両の安全性を向上

新作小学校側上空より

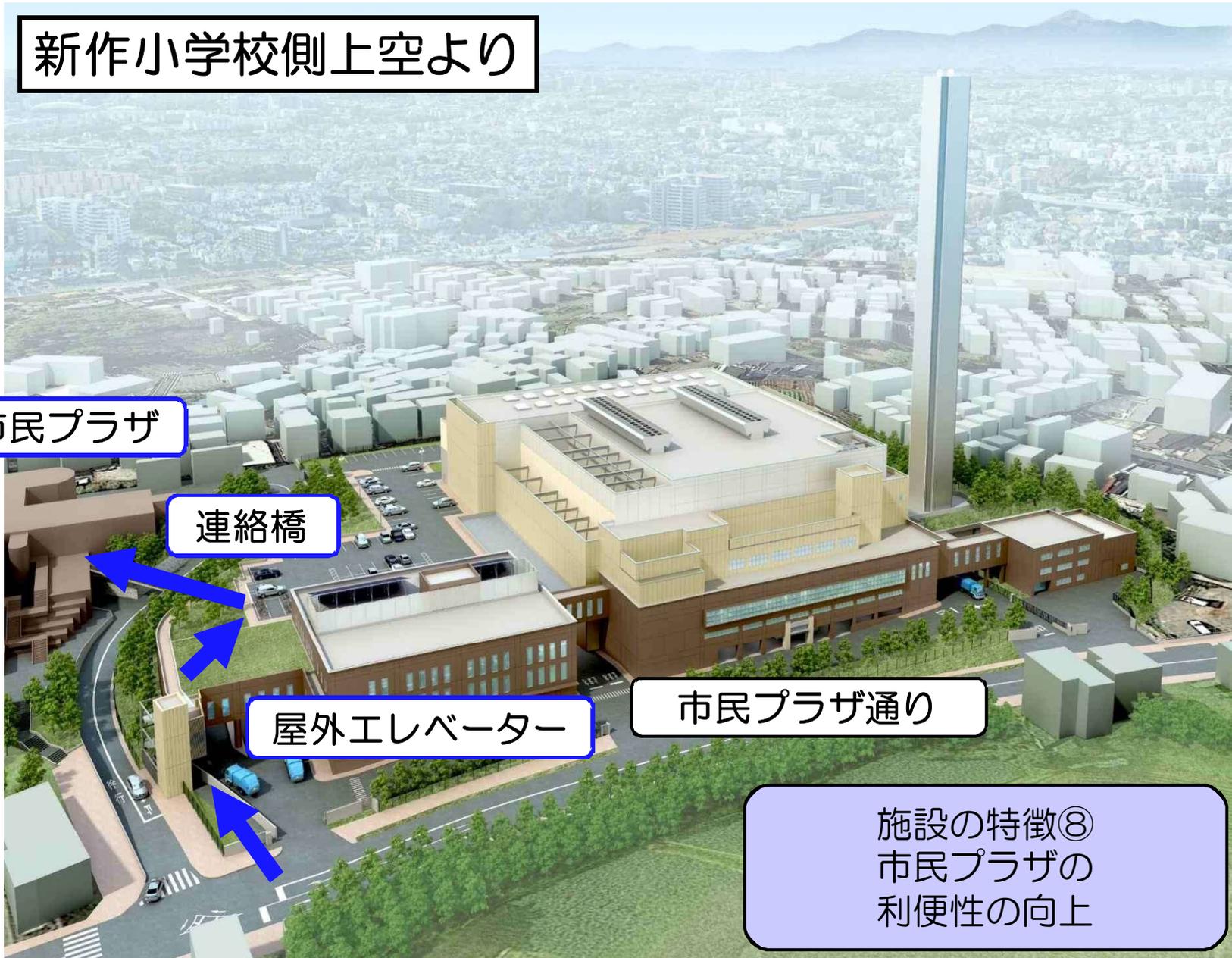
市民プラザ

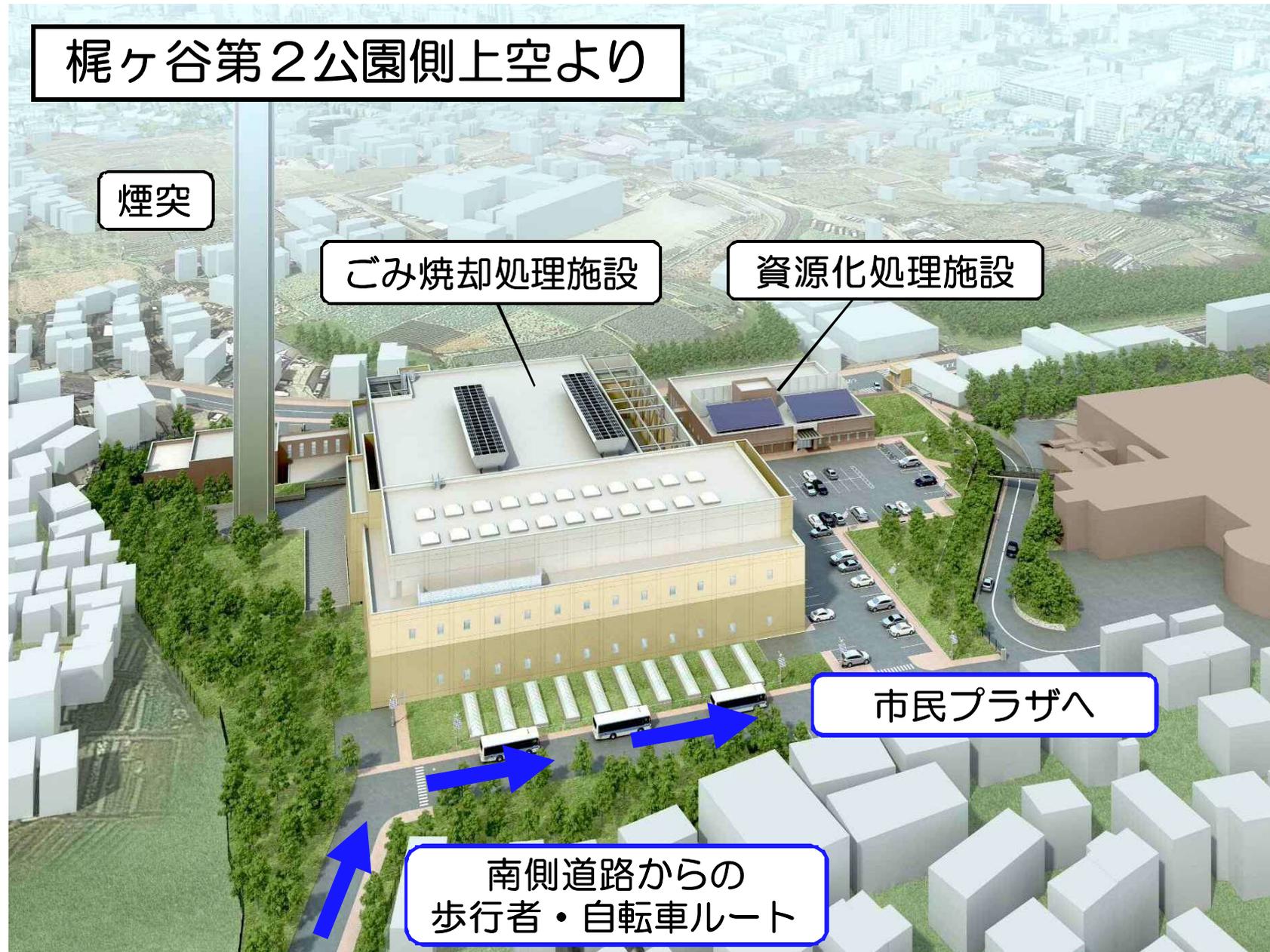
連絡橋

屋外エレベーター

市民プラザ通り

施設の特徴⑧
市民プラザの
利便性の向上





梶ヶ谷第2公園側上空より

周辺との段差解消
がけ崩れ対策

駐車場・駐輪場

広域避難場所

施設の特徴⑨
造成地盤の設置により
圧迫感の軽減され、
がけ崩れ対策になる

広域避難場所（駐車場・駐輪場）

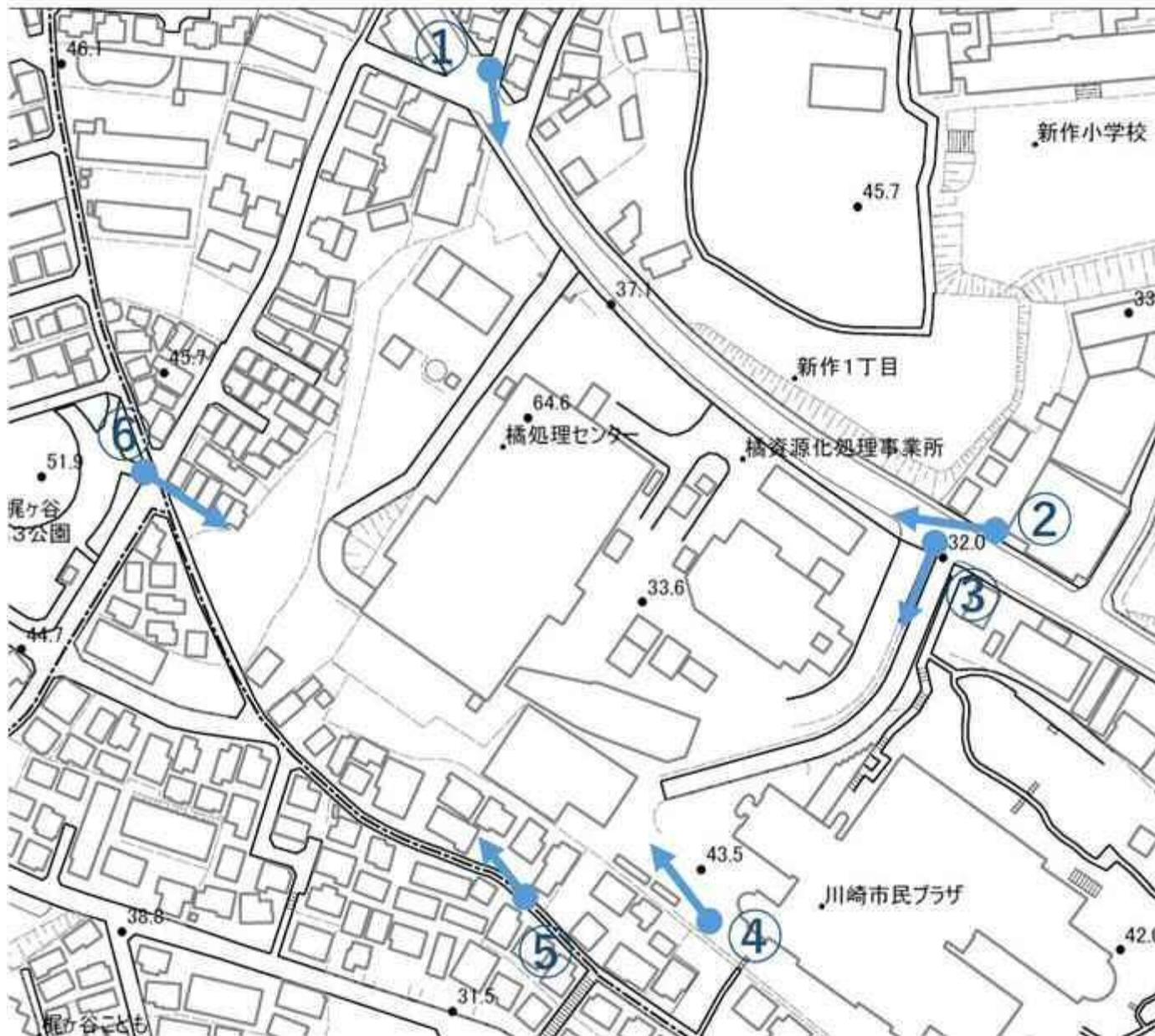
太陽光発電

かまどベンチ

災害用マンホールトイレ

施設の特徴⑩
災害時に配慮した施設

6.完成後のイメージ



6.完成後のイメージ

建替前



①北側住宅地より

建替後



建替前



②市民プラザ通り（ローソン前）より

建替後



6.完成後のイメージ

建替前



③市民プラザ通り（ユニクロ前）より

建替後



建替前



④市民プラザ入口より

建替後



6.完成後のイメージ

建替前



⑤南側住宅地より

建替後



建替前



⑥西側畑付近より

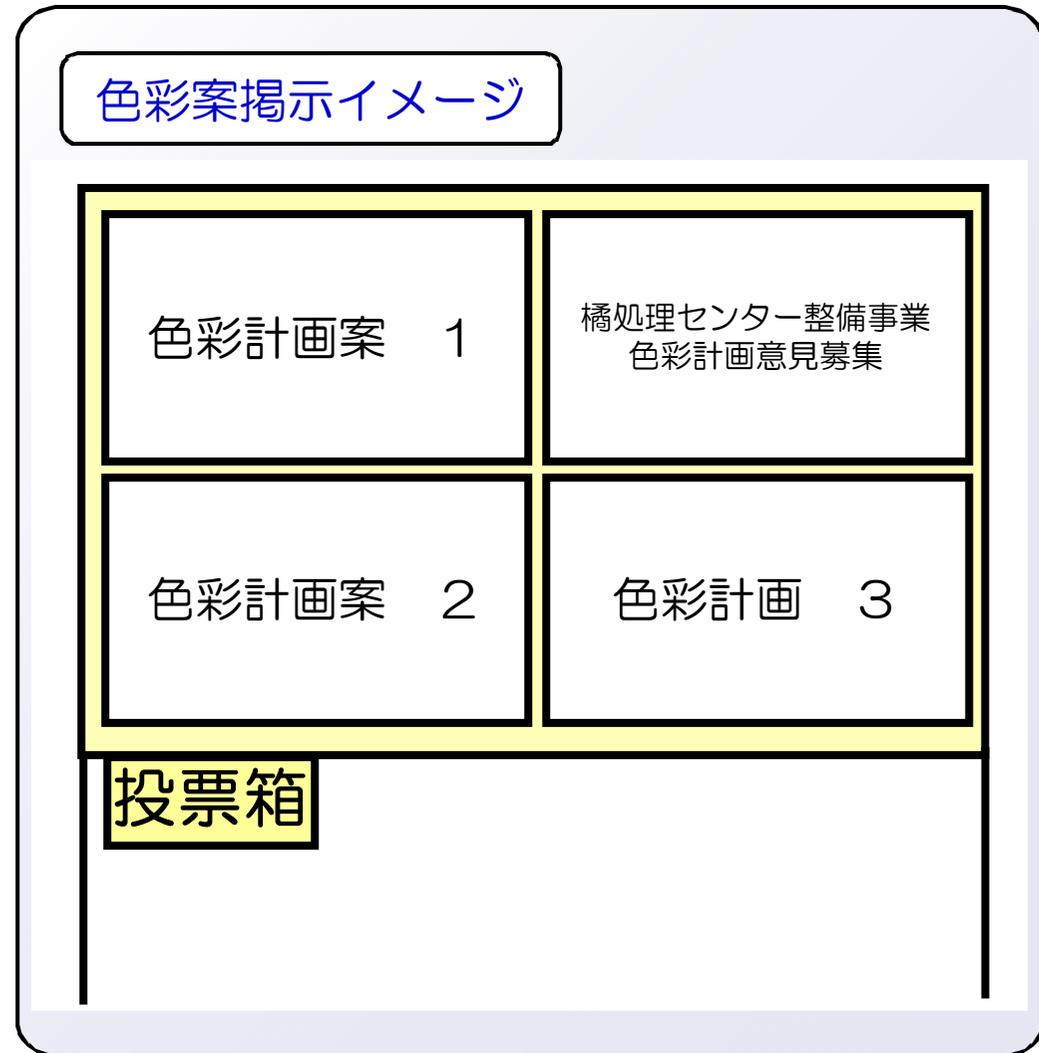
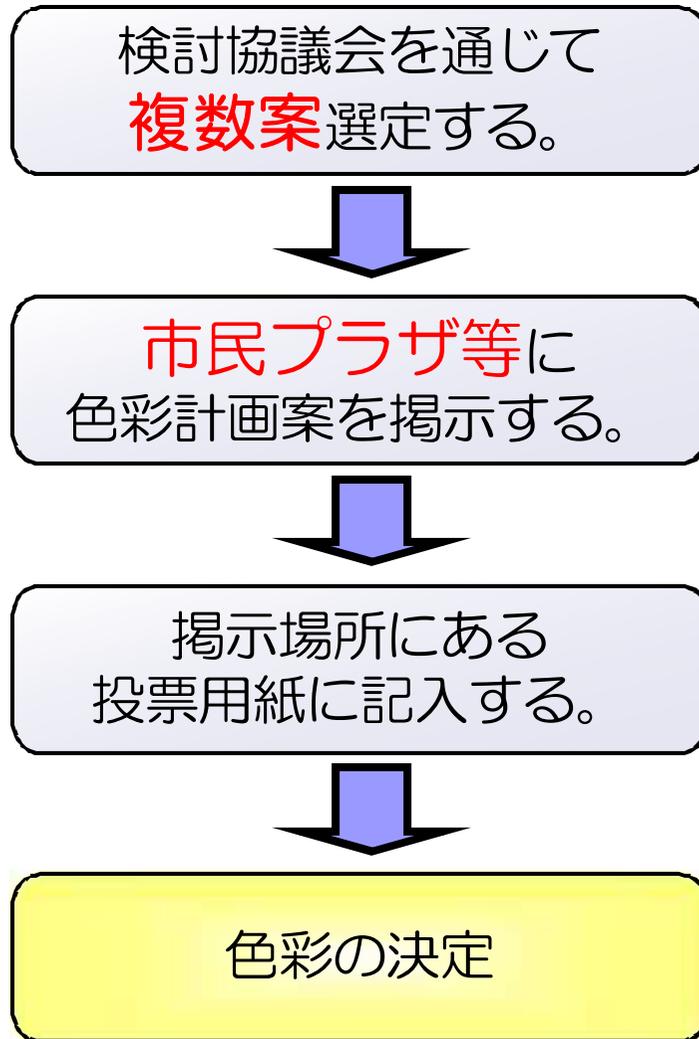
建替後





建物の色の決定方法

色彩選定手順（案）



※色彩計画は川崎市景観計画に適合したものとします

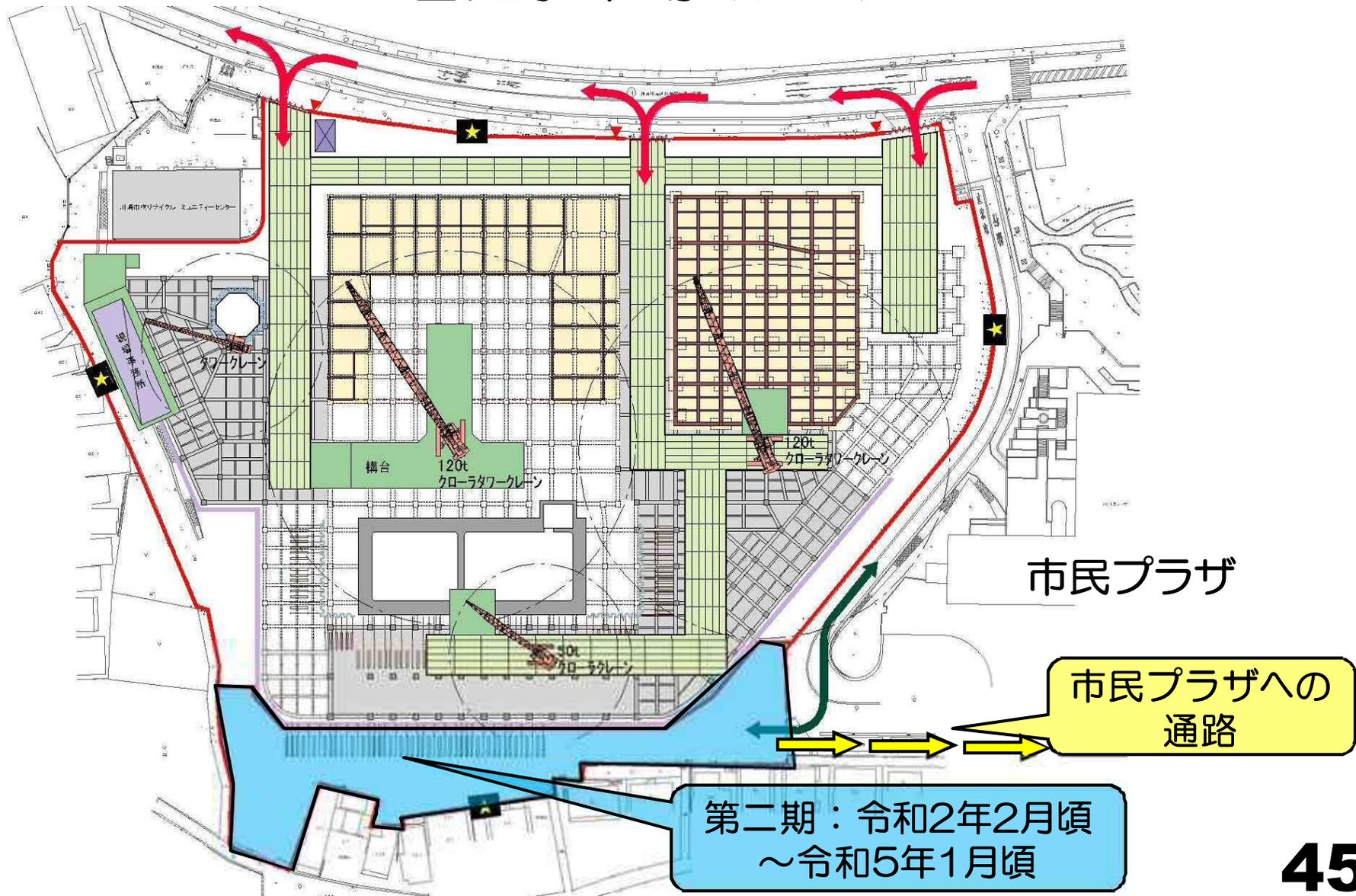


市民プラザ暫定駐車場

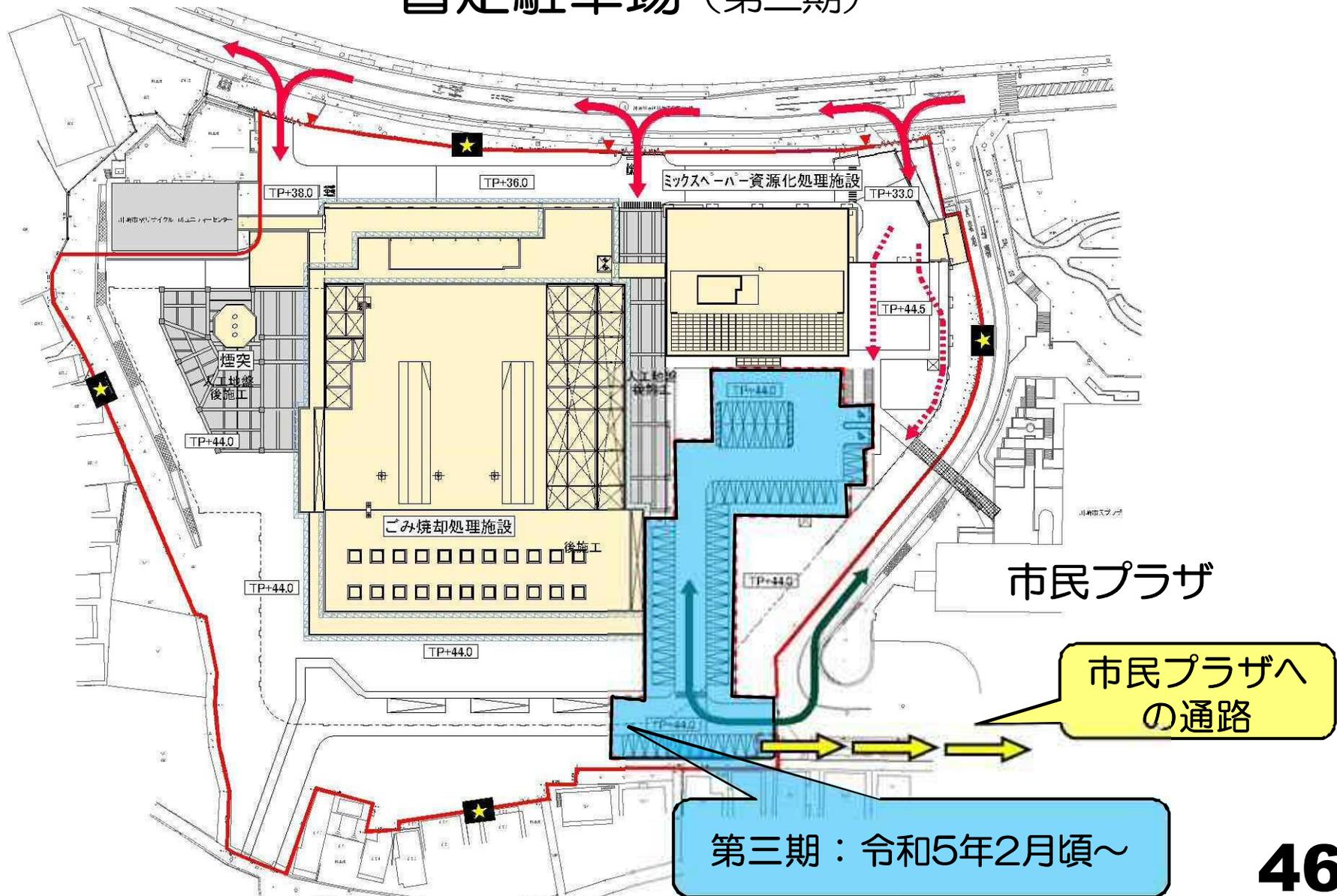
暫定駐車場（第一期）



暫定駐車場（第二期）



暫定駐車場（第三期）



<発注者>

窓口	川崎市 環境局 施設部 施設建設課
住所	〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
TEL	044-200-2591
FAX	044-200-3923
Eメール	30siseke@city.kawasaki.jp

<請負者>

窓口	三菱・大成建設共同企業体 橋処理センター建設工事 現場事務所
住所	〒213-0014 川崎市高津区新作1-20-1 橋処理センター現場事務所
TEL	044-982-1522
FAX	044-982-1523
フリーダイヤル	0120-918-250

橋処理センター建設工事 ホームページ



- お知らせ
- 工事工程(週間・月間・全体)
- 各種環境測定結果
- 工事進行状況
などを公開しています



ホームページ
はこちら